

US PATENT 研究会～USクレームを理解する～第3回開催

8月22日(水)に会員サービスの一環として実施している会員向け勉強会「US PATENT 研究会」の第3回研究会を、新樹グローバル・アイピー特許業務法人(以下 GIP)のご協力により、10名の参加者を集め開催いたしました。

今回のテーマは「構造をどう記載する? 状態/動作表現との違いを把握しよう!」。本研究会の主宰である GIP の原田泉弁理士よりまずは第1回のテーマであった Element by Element についての復習説明があり、休憩を挟んだ後はあらかじめ受講者から事前課題に対して回答をいただいた内容を検討、解説およびディスカッションを行いました。

次回は、9月19日(水)15時より「なぜ拒絶? USクレーム解釈におけるBRIとは?」をテーマに開催予定です。

